

けやき

平成30年度
学校評価(最終報告号)

NO. 499

練馬区立南が丘小学校

校長 高橋 忠太郎

地域、保護者の皆様には、ますますご健勝のことと存じます。常日頃より、本校の教育活動にご理解ご協力をいただきましてありがとうございます。

さて、本年度の教育活動につきましてアンケートご協力をお願いいたしましたところ、多くの声をいただくことができました。ありがとうございました。集計がまとまりましたのでお知らせいたします。この結果を、次年度の教育計画に生かしてまいります。

これからも、様々な面で、地域、保護者の皆様のお力添えが必要となりますので、ご協力の程をよろしくお願いいたします。

結果のグラフは、左より **思う** **まあまあ思う** **あまり思わない** **思わない** **分からない** です。

1 下学年児童(176名)アンケート結果

下学年 (平成30年度 後期)	
学校に行くのが楽しい。	73% 20% 14% 2%
学校では友達となかよくしている。	71% 23% 10% 0%
時と場に合ったあいさつが、自分からきちん และสามารถ。	69% 25% 5% 4% 0%
先生や友達の話をしっかり聞ける。	64% 30% 3% 2% 0%
学校の授業は分かりやすく楽しい。	76% 18% 3% 2% 0%
先生とたくさん話ができている。	49% 39% 3% 4% 1% 5%
学校での本の読み聞かせや朝読書は楽しい。	84% 10% 1% 0% 1% 0%
実物投影機などを使った授業は分かりやすい。	77% 14% 2% 2% 4% 0%
学校行事は楽しい。	85% 11% 1% 0% 0%
休み時間に校庭で十分遊んでいる。	69% 22% 4% 3% 2% 0%
けやき班の活動や遊びなどは楽しい。	81% 14% 1% 0% 2% 0%
学校のそうじや後かたづけをしっかりとし、きれいに気持ちよくしている。	74% 20% 1% 0% 2% 0%
少人数の授業や二人の先生で教えてくれる授業は、よく分かる。	80% 13% 1% 0% 5% 0%

ほぼ全ての項目が「思う」「まあまあ思う」を合わせて90%以上ですので、良好な結果と捉えています。

特に、「学校のそうじや後かたづけをしっかりとし、きれいに気持ちよくしている」の項目では、「思う」のポイントが前期に比べ5ポイントも上昇しました。これは学級のルールが徹底され、気持ちよくそうじに取り組めるようになった児童が増加したものと考えます。

学校経営の重点の一つである「学校での本の読み聞かせや朝読書は楽しい」については、前期同様に高い数値を示しています。図書室の本の貸出冊数は年々増えており、読書に興味をもち、本に親しんでいることがよく分かります。図書ボランティアの方々の読み聞かせや南田中図書館と連携した取組(学習内容に合わせた団体貸出)、練馬お話の会、読書旬間の取組(委員会活動)に趣向をこらしてきたことで読書への興味関心が高くなってきた成果だと考えます。子供たちからも楽しみにしているという声をよく聞きます。

前期と比べ「思う」のポイントが下がったのは、「先生とたくさん話ができている」「学校では友達と仲よくしている」「けやき班の活動や遊びが楽しい」です。「先生とたくさん話ができている」については、教職員は児童とのつながりをしっかりとしたもののできるよう、児童が教職員に話しやすい関係をさらに築いていけるよう努力していきます。

また、「学校では友達と仲よくしている」については、休み時間などのトラブルについて児童からよく話を聞いて解決したり、友達への接し方を学ばせたりすることで改善を目指していきます。

2 上学年児童(175名)アンケート結果

上学年 (平成30年度 後期)	
学校に行くのが楽しい。	56% 34% 5% 2% 3%
学校では友達となかよくしている。	67% 27% 1% 0% 4%
時と場に合ったあいさつが、自分からきちんとできる。	50% 42% 0% 6%
先生や友達の話をしっかり聞ける。	47% 44% 6% 1% 2%
学校の授業は分かりやすく楽しい。	51% 42% 3% 2% 2%
先生とたくさん話ができています。	41% 46% 3% 4% 6%
学校での本の読み聞かせや朝読書は楽しい。	30% 47% 10% 9% 4%
実物投影機などを使った授業は分かりやすい。	61% 32% 2% 2% 3%
学校行事は楽しい。	80% 17% 1% 0%
休み時間に校庭で十分遊んでいる。	48% 37% 7% 6% 3%
けやき班の活動や遊びなどは楽しい。	58% 34% 4% 2% 2%
学校のそうじや後かたづけをしっかりし、きれいに気持ちよくしている。	50% 42% 3% 1% 4%
少人数の授業や二人の先生で教えてくれる授業は、よく分かる。	59% 34% 1% 2% 3%

10項目で「思う」「まあまあ」を合わせ、90%以上となっており概ね良好です。

「学校行事が楽しい」については、「思う」「まあまあ思う」を併せた割合が前期よりも2%増えました。学校行事を楽しみながら取り組んでいることが分かります。

しかし、前期に比べ「思う」の回答率が5%以上下がった項目は「時と場に合ったあいさつが、自分からできる」「学校の授業は分かりやすく楽しい」「学校での本の読み聞かせや朝読書は楽しい」「けやき班の活動や遊びなどは楽しい」「少人数の授業や二人の先生で教えてくれる授業は、よく分かる」でした。

特に、「学校での本の読み聞かせや朝読書は楽しい」は12%と大きく下がっており、肯定的ではない評価も高くなっています。今年度の読書旬間では、おはなしバイキングなどの新しい取組を始めましたので、高学年が読書のおもしろさを感じてほしいと思います。本に親しめる取組や本を活用する学習活動などの方策をさらに検討したいと思います。それに加えて、学級文庫に新しい本を入れたり他のクラスと交換をしたりするなどの工夫も考えられます。

また、「けやき班の活動や遊びなどは楽しい」も9%と大きく下がりましたので、高学年が楽しい遊びや活動をリードし、高学年の児童自身も楽しく活動できるよう教職員が支援していきたいと思います。

さらに「学校の授業は分かりやすく楽しい」「少人数の授業はよく分かる」が下がっていることは重く受け取らなければならないと考えます。「学校は学ぶところ」であり、やはり教員は子供たちに楽しく分かりやすい授業を提供していくことに努めていかなくてはなりません。そのための教材研究や研修等、学校として取り組んだり、自己研鑽に努めたりする中で教員の授業力を向上させていきたいと思います。

3 保護者(290名回答)アンケート結果

学年	1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年
学年人数(人) (アンケート時)	62	55	61	71	51	56
回収人数(人)	50	46	53	58	37	46

保護者（平成30年度 後期）

子どもは、明るく楽しく学校に通っている。	71%	26%	31%
子どもは、友達となかよくしている。	64%	32%	37%
子どもは、きちんと挨拶ができる。	33%	44%	21%
子どもは、学校で先生の話をしっかり聞いている。	31%	55%	11%
子どもは、学習が分かり、楽しく学んでいる。	36%	54%	7%
子どもは、自ら考えたり、考えたことや感じたことを表現したりしようとしている。	35%	53%	11%
子どもは、進んで読書をしている。	24%	38%	26%
子どもは、学校行事を楽しみにしている。	80%		17%
子どものことで困ったとき、教職員に相談できる。	47%	38%	12%
学校は、保護者からの連絡等に対して適切に対応している。	57%	40%	37%
学校は、学校や子どもたちの様子を分かりやすく伝えている。	49%	43%	6%
保護者や地域に対して、学校は参観する機会を十分に設けている。	76%		23%
南が丘中学校との小中9年間を見通した小中一貫教育に取り組んでいる。	50%	44%	5%
学校は、子どもの安全・安心に十分配慮している。	29%	51%	15%
学校の施設や設備は、学習環境面で充実している。	21%	46%	11%
少人数の授業は、学習意欲や学力の向上につながっている。	34%	52%	7%

「子供は明るく楽しく学校に通っている」「子供は友達と仲よくしている」「子供は学校行事を楽しみにしている」「学校は、保護者からの連絡等に対して適切に対応している」「保護者や地域に対して、学校は参観する機会を十分に設けている」は、「思う」「まあまあ思う」を併せて95%を超える評価をいただきました。児童の回答もこの項目については肯定的な回答が多くなっています。子供たちが楽しく友達と仲よく充実した学校生活を送っているという姿と捉えていただき学校としても嬉しく思います。

前期と比べて、全体的に「思う」「まあまあ思う」を併せた割合がわずかではありますが増えていた項目が複数ありました。特に「学校は、子どもの安全・安心に十分配慮している」「子どもは学習が分かり、楽しんでいる」「子供は自ら考えたり、考えたことや感じたことを表現したりしようとしている」「子どものことで困ったとき教職員に相談できる」「学校は、保護者からの連絡等に対して適切に対応している」です。

学校は、子供たちの健全な育成のために、家庭と連携を深めていきたいと考えていますので、「子どものことで困ったとき教職員に相談できる」「学校は、保護者からの連絡等に対して適切に対応している」について、良い評価していただいたことを大変嬉しく思います。これからも教職員は保護者にとっても児童にとっても相談しやすい存在でいられるよう真摯な姿勢を忘れずに保護者、児童に接していきたいと思えます。ご相談やご心配がある場合には、お気軽に担任、学年主任、管理職までご連絡ください。

今回のアンケートで前期に比べ下がったのは、「学校の施設や設備は、学習環境面で充実している」「少人数の授業は、学習意欲や学力の向上につながっている」「南が丘中学校との小中9年間を見通した小中一貫教育に取り組んでいる」の項目でした。「少人数指導」については、さらに児童が意欲をもって学習し、力を付けられるよう、教材や指導方法を工夫し、「楽しい授業、分かる授業」を目指していきます。「南が丘中学校との小中9年間を見通した小中一貫教育に取り組んでいる」については、さまざま取り組んでいますが、保護者に向けての学校からの広報活動が十分でなく見えにくかったことにも原因があると思えます。今年度も昨年同様、児童生徒交流と教科研究について取り組んできました。児童生徒交流では、中学生・先生による学校説明会、授業・部活動体験により中学校生活の概要をあらかじめ知り、期待と安心感をもって中学校生活へつなげることができました。取組の様子については、学校便りや学校ホームページで順次公開していくようにしていきます。

課題は「あいさつ」です。下学年、上学年、保護者とも評価が若干下がっています。これは、あいさつに対する意識が高まっているからとも言えます。引き続き、朝会でのあいさつに関する講話やあいさつ運動、日々の学級指導を通して、日常的なあいさつの習慣の定着を図っていきます。そのために学校ではもちろんのこと、各ご家庭でも共に指導を継続していただきたいと思います。そして、ご来校の際には、子供たちにも是非あいさつをしていただきたいと思います。挨拶の飛び交う学校にしていきたいと思っております。

4 地域（14名回答）アンケート結果

地域(平成30年度 後期)			
子どもは、明るく楽しそうに学校に通っている。	77%	23%	0%
子どもは、友達となかよくしているように思われる。	62%	38%	0%
子どもは、地域でも挨拶をしている。	7%	50%	36% 0% 7%
子どもは落ち着いた学校生活を送っているように思われる。	38%	54%	0% 8%
教職員は、誠実に子ども・保護者・地域の方に接している。	62%	31%	8% 0%
南が丘小学校の教育活動に共感できる。	69%	31%	0%
学校と地域は協力的な関係が築けている。	85%	15%	0%
学校だよりなどのお知らせを読むと学校のことがよく分かる。	100%		0%
学校は、子どもの安心・安全に十分配慮している。	54%	46%	0%
学校の施設や設備は、学習環境面で充実している。	25%	75%	0%
南が丘中学校との小中9年間を見通した小中一貫教育に取り組んでいる。	54%	38%	0% 8%

「子どもは、明るく楽しそうに学校に通っている」「子どもは友達となかよくしているように思われる」「学校は地域と協力的な関係が築けている」「南が丘中学校との小中9年間を見通した小中一貫教育に取り組んでいる」の項目は20～30%上がりました。

一方、「子どもは落ち着いた学校生活を送っているように思われる」は「思う」の回答率が20%近く下がりました。「まあまあ思う」と合わせれば前期とほぼ同程度でした。

子供たちは、温かいこの地域の中で育ち、大変恵まれています。今後も、学校、地域、保護者が連携した教育活動を進めていけるようにご協力をお願いいたします。

【自由記述より】

・菊の花のお届け頂きをいただき、ありがとうございました。アンケート用紙が届く度に何を基準に答えればよいか悩みます。

・先生方には子供たちが安心して勉強できることに感謝しています。

【学校関係者評価委員会】

(幼保小交流) ・保育園の園児と1年生だけでなく、大きな学年の児童とも交流の機会があればさらに良い。

・保育園の年長児保護者会にて入学に向けての話を聞いたり、卒園した児童の様子を見たりすると、安心して小学校に入学させることができる。

(あいさつ) ・あいさつは知っている人にできればいいのではないか。

・はじめのある接し方をできるようにしたい。

(教職員) ・チャレンジまつりでは、先生たちのパフォーマンスが良かった。

・児童が「先生はここがすごい」と思うものを知っている。先生が児童にとって近しい存在になっている。大きな声を出したり強く叱ったりしなくても指導できる。

(学校環境) ・校庭は土埃が高く舞ってしまう。⇒スプリンクラーで対応する。

・学年園の野菜が今年は良く育っているようだった。

・昨年本校でPTA会長の集まりを行った際、ゴミが落ちていなく、きれいにされているので「こんなにきれいな学校は初めてです」と来校者にお褒めの言葉をいただいた。⇒主事の清掃が行き届いている。

(地域と学校) ・通学している様子ぐらいだが、児童の様子を見ている。

・児童の様子からは、確かに「明るく」「楽しく」がうかがえる。児童が良く育っている。

・地域の行事を手伝っている方々の高齢化の進行。

・学校は大切。地域はできることをやっていく。